

日本緑内障学会主催
3月6日「世界緑内障の日」制定記念
「緑内障市民公開講座」開催

日時:2008年3月8日(土) 13:00~14:00

場所:大手町サンケイプラザ 4階 ホール

日本緑内障学会(理事長:新家眞)は、“3月6日『世界緑内障の日』”の制定を記念して、2008年3月8日(土)、大手町サンケイプラザホールにて、一般の方を対象に「緑内障市民公開講座」を開催いたします。

緑内障は視神経が損傷を受け、視野が徐々に欠けていき、放置すると失明する危険性がある疾患であるにもかかわらず、初期の自覚症状がほとんどないため、発見が遅れがちです。日本では、40歳以上の20人に1人が発症しており、中途失明につながる視覚障害の原因の第1位であることが明らかになっています(2006年厚生労働省調査)。

世界的には、緑内障による失明者が2020年には1,111万人に達すると予測されています。そこで緑内障の認知、理解を高め、失明を減らそうと、世界各国の緑内障学会が加盟する World Glaucoma Association (WGA)、ならびに緑内障患者団体が加盟する World Glaucoma Patient Association (WGPA) によって、2008年より3月6日を『世界緑内障の日』と定め、これを記念して加盟各国・地域で緑内障啓発イベントを実施することになりました。

日本緑内障学会では上記活動の一環として、緑内障の啓発を主に活動する患者組織である緑内障フレンド・ネットワークの協力のもと、緑内障について正しくご理解いただき、ひとりでも多くの方の早期発見につながるよう、緑内障専門医による講演を下記要領にて開催いたします。

記

日 時: 2008年3月8日(土) 13:00~14:00 (受付開始 12:30)

場 所: 大手町サンケイプラザ 4階 ホール (千代田区大手町 1-7-2)
TEL:03-3273-2257

対 象: 一般

プログラム: **【講演】「緑内障と暮らす」**
鈴木 康之先生 / 帝京大学医学部眼科教授

<挨拶> 新家 眞先生 / 東京大学医学部眼科教授

<司会> 白土 城照先生 / 四ッ谷しらと眼科院長

参加費: 無料

定 員: 250名(要事前申込)

申込方法: ハガキ、FAX、Eメールのいずれかにて住所、氏名、電話番号を記入の上、下記事務局までお願いいたします。先着250名を受付し、「入場はがき」をお送りいたします。
2/29(金)必着、先着順。申込はがきは参加希望者1名様につき1枚必要。

主 催: 日本緑内障学会

協 力: 緑内障フレンド・ネットワーク

一般の方からのお申し込み・お問合せは

日本緑内障学会事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-20-6 本郷平野ビル 4階

TEL:03-3811-0309 FAX:03-3811-0676 E-mail:gakkai@g-jimukyoku.jp

会場地図

- ・大手町サンケイプラザ 4階
- ・地下鉄 丸ノ内線/半蔵門線/千代田線/東西線/都営三田線
各線 大手町駅下車 A4・E1 出口直結
- ・JR 東京駅 丸の内北口 より徒歩7分



日本緑内障学会 <http://www.ryokunaisho.jp/>

日本緑内障学会(理事長:新家眞 東京大学医学部附属病院眼科・視覚矯正科教授)は、日本緑内障研究会を経て緑内障に関する基礎的、臨床的研究の進歩発展を図ることを目的とし、1988年に発足いたしました。

世界ではアメリカ緑内障学会、ヨーロッパ緑内障学会、そしてアジアオセアニア緑内障学会等により世界緑内障協会(WGA:World Glaucoma Association)が結成され、緑内障に関する多国間の協力、情報の共有化の活動が行われております。

日本緑内障学会もWGAの設立メンバーとしてこの活動に積極的に参加し、各国の緑内障研究者等との情報交換を通し、より良い緑内障診療を目指し国民医療に貢献したいとの考えのもと活動しております。

本リリースに関する報道機関からのお問合せ

株式会社トークス TEL:03-3261-7715 FAX:03-3261-7174(担当:野村)